

令和2年度「健康ひょうご21大作戦」の推進

作成年月日	令和2年7月6日
作成部局課室名	健康福祉部健康局健康増進課 (健康ひょうご推進本部会議)

現状と課題

1 平均寿命、健康寿命の状況（兵庫県）

▶ 平均寿命、健康寿命は、男女ともに伸びている

	H27		H30		差(H30-H27)	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
平均寿命	81.06	87.15	81.71	87.77	0.65	0.62
健康寿命	79.62	83.96	80.25	84.58	0.63	0.62
目標(健康寿命)	1年延伸(H27→R2)					

県健康増進課調べ

2 特定健診の保険者別・年度別受診状況

(1) 特定健診・特定保健指導の状況

▶ 増加傾向にあるものの、全国平均より低い

	特定健診(目標70%)			特定保健指導(目標45%)		
	H27	H28	H29	H27	H28	H29
	兵庫県	46.5%	47.9%	49.6%	14.4%	16.1%
全国	50.1%	51.4%	52.9%	17.5%	18.8%	19.5%

厚生労働省調べ

(2) 保険者別受診率(全国)

▶ 市町国保は他の保険者に比べて低い

	市町国保	国保組合	協会けんぽ	健保組合	共済組合
29年度	37.2%	48.7%	49.3%	77.3%	77.9%
28年度	36.6%	47.5%	47.4%	75.2%	76.7%
27年度	36.3%	46.7%	45.6%	73.9%	75.8%

厚生労働省調べ

3 介護が必要になった主な原因(全国)

▶ フレイル関連に起因とするものが5割以上を占める

フレイル関連 53.6%				生活習慣病関係 28.5%					その他
認知症	衰弱	骨折・転倒	関節疾患	脳卒中	心疾患	糖尿病	悪性新生物	呼吸器疾患	
18.0%	13.3%	12.1%	10.2%	16.6%	4.6%	2.7%	2.4%	2.2%	17.9%

厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」

4 歯科衛生士の状況

(1) 歯科衛生士の就業者数

▶ 歯科衛生士の就業者数は増加傾向で、人口10万人当たりの就業者数はH30に全国平均を上回る

		H26	H28	H30
		就業者数	兵庫県	4,970人
	全国	116,299人	123,831人	132,635人
人口10万対	兵庫県	89.7	97.0	108.6
	全国	91.5	97.6	104.9

厚生労働省「衛生行政報告例」

(2) 市町における歯科衛生士配置状況(兵庫県)

▶ 歯科衛生士を配置しているのは14市町(35%)(R2.3末)

5 認知症サポーター数(兵庫県)

▶ 認知症サポーター数は増加傾向

	H29	H30	R元
認知症サポーター数	389,437人	445,003人	493,448人
目標	52万人(R2年度)		

県健康増進課調べ

兵庫県健康づくり推進プラン(第2次)(平成29年度～令和3年度)の目標と基本方針

【目標】 県民一人ひとりが生涯にわたって健康で生き生きとした生活ができる社会の実現

- 【基本方針】
- 1 ライフステージに対応した取組の強化
 - 2 健康寿命の延伸に向けた個人の主体的な取組の推進
 - 3 社会全体として健康づくりを支える体制の構築
 - 4 多様な地域特性に応じた支援の充実

令和2年度の主な取り組み

1 生活習慣病予防等の健康づくり

1 主体的な健康づくりに向けた県民意識の向上

(1) 医療ビッグデータを活用した健康づくりの推進

ア 特定健診の分析結果から地域課題を見える化した「ひょうご健康づくり支援システム」の市町での活用を促進

イ **新**特定健診・医療・介護データとAIを活用し、個人の疾病や介護リスクについて将来予測を行える新システムを構築

(2) 健康づくりチャレンジ企業制度への支援(1,681社登録(R元年度末))

助成内容	助成内容	R元年度実績
従業員・家族のがん検診費用の助成	上限2,000円/人	121社(4,263人) (⑩ 104社(4,057人))
従業員・家族の歯科健診費用の助成		23社(106人) (⑩ 22社(98人))
職場における健康管理機器等の購入費用の助成	補助率1/2、 上限100万円	23社(⑩ 21社)
企業におけるメンタルヘルスの取組促進	産業カウンセラー等の派遣	206社(386回) (⑩ 173社(336回))
がん等の治療のために休職する従業員の代替職員の賃金助成	対象経費の1/2 上限10万円/月 対象期間7か月	5社

(3) **新**特定健診未受診者へのフォローアップのための市町支援

未受診者の特性に応じた効果的な受診勧奨、アドバイザーの派遣等

(4) **新**スマホアプリを活用した高齢者等の健康管理支援

スマホ、スマートウォッチを活用して、一人暮らし高齢者等の体調管理や保健指導等を通じて、高齢者等の健康管理を支援(6市町実施)

2 食生活の改善、運動習慣の定着

(1) **新**フレイル対策強化推進事業の実施

ア 栄養バランスや噛み応えを意識したフレイルプログラムの実践・フレイルチェックの普及など、全県的なフレイル対策の展開

イ モデル市町におけるフレイルプログラムの評価指標の検討と試行

(9市町実施)

(2) 美味しく、ヘルシー社食ごはん改革の実施

チャレンジ企業における社員食堂のメニュー改善、健康・栄養情報の発信

(3) 健康体操等の普及促進に向けた情報発信や学習会の開催

3 たばこ対策の推進

(1) 改正受動喫煙防止条例の着実な推進

事業者や県民の相談指導、飲食店の実施状況等調査

(2) 子どもへの喫煙防止教育などたばこの害についての理解促進

リーフレットの配布や動画配信、喫煙防止教室等の開催

2 歯及び口腔の健康づくり

1 口腔保健支援センターの機能強化

歯科衛生士の集約配置による歯科口腔保健の総合的取組強化

2 **新**市町等への歯科衛生士の派遣

歯科衛生士が配置されていない市町(27市町)等からの要請に応じて、ひょうご歯科衛生士バンク(仮称)から歯科衛生士を派遣

3 **新**大学での歯科健診・歯科保健指導の実施

大学生に対する歯科健診の受診促進、歯・口腔保健の普及啓発(R2:8校、今後3年間で県内全ての大学で実施予定)

4 **新**オーラルフレイル健診体制の整備

噛む力や飲み込む力を測定するオーラルフレイル検査や予防のための歯科保健指導をモデル市町で実施(7市町実施)

3 こころの健康づくり

1 **新**不安や悩みを抱える若年妊婦等への支援

これまでの平日・昼間の相談(電話・メール)に加え、夜間・休日にも相談できる体制を整備

2 不妊専門相談の実施

不妊・不育専門相談及び男性不妊専門相談等

3 働き盛り世代への支援

企業のメンタルヘルス対策の推進【再掲】

4 認知症施策の推進

(1) 認知症予防・早期発見の推進

ア 勤労者を対象に、企業からの要請により支援チームを派遣し、認知症専門医療・生活相談を実施

イ 認知症チェックシートを活用した認知症予防健診費用の一部助成

(2) 認知症医療体制の充実

認知症疾患医療センターの設置促進

(3) 認知症地域連携体制の強化

新認知症当事者、家族の支援ニーズと、地域の身近な認知症サポーター等の社会資源をつなげる仕組み(チームオレンジ)の連携強化のため、コーディネーターを養成

(4) 認知症ケア人材の育成

認知症機能訓練システム(兵庫県4DAS)研修の実施

(5) 若年性認知症施策の推進

ひょうご若年性認知症支援センターの運営